

射水市公共施設個別施設計画(素案)

【各施設の具体的な対策と実施時期】

1	市民文化系施設	
(1)	コミュニティセンター	1
(2)	その他集会施設	9
(3)	文化施設	11
2	社会教育系施設	
(1)	図書館	13
(2)	博物館等	15
3	スポーツ・レクリエーション系施設	17
4	産業系施設	21
5	学校教育系施設	23
6	子育て支援施設	
(1)	保育園・幼稚園・認定こども園	29
(2)	幼児・児童施設	33
7	保健福祉施設	37
8	行政系施設	
(1)	庁舎・その他行政系施設	39
(2)	消防施設	41
9	供給処理施設	49
10	その他施設	51

令和3年2月
射水市

1-(1) 市民文化系施設（コミュニティセンター）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したもの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
8	七美 コミュニティ センター	建築年度	昭和54 (1979)	延利用者数	6,715人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,151千円	取組内容	移転新築	解体			
		経過年数	42	維持管理費/ 延利用者数	767円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	9.2%						
地域振興・文化課	延床面積	493.41㎡	避難所収容 可能人数	172人	概算事業費		11百万円				
19	中太閤山 コミュニティ センター	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	16,808人	経過年数		築後40年			
		改修年度	—	維持管理費	5,939千円	取組内容	実施設計・大規模改修等				
		経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	353円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	10.8%						
地域振興・文化課	延床面積	731.14㎡	避難所収容 可能人数	255人	概算事業費						
17	池多 コミュニティ センター	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	5,812人	経過年数		築後40年			
		改修年度	—	維持管理費	6,240千円	取組内容	実施設計・大規模改修等				
		経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	1,074円/人						
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	3.9%						
地域振興・文化課	延床面積	812.16㎡	避難所収容 可能人数	264人	概算事業費		226百万円				
11	三ヶ コミュニティ センター	建築年度	昭和61 (1986)	延利用者数	10,408人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,758千円	取組内容	実施設計・				
		経過年数	35	維持管理費/ 延利用者数	553円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	11.5%						
地域振興・文化課	延床面積	757.30㎡	避難所収容 可能人数	215人	概算事業費				219		
14	金山 コミュニティ センター	建築年度	昭和62 (1987)	延利用者数	13,803人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,159千円	取組内容					
		経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	374円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	4.7%						
地域振興・文化課	延床面積	637.94㎡	避難所収容 可能人数	215人	概算事業費						
12	戸破 コミュニティ センター	建築年度	昭和63 (1988)	延利用者数	18,483人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,992千円	取組内容					
		経過年数	33	維持管理費/ 延利用者数	324円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	10.7%						
地域振興・文化課	延床面積	740.03㎡	避難所収容 可能人数	251人	概算事業費						
20	南太閤山 コミュニティ センター	建築年度	平成2 (1990)	延利用者数	16,824人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	6,211千円	取組内容					
		経過年数	31	維持管理費/ 延利用者数	369円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	14.2%						
地域振興・文化課	延床面積	941.50㎡	避難所収容 可能人数	326人	概算事業費						

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
			築後50年 耐用年数					令和2から3年度にかけて移転 新築工事を実施
						築後50年 耐用年数		大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
						築後50年 耐用年数		大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
築後40年								大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
大規模改修等								
百万円								
	築後40年							大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
	実施設計・大規模改修等							
	184百万円							
		築後40年						大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
		実施設計・大規模改修等						
		214百万円						
				築後40年				大規模改修を基本に施設の保全 等を図っていく。
				実施設計・大規模改修等				
				272百万円				

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
2	新湊 コミュニティ センター	建築年度	平成5 (1993)	延利用者数	21,571人	経過年数			築後30年		
		改修年度	—	維持管理費	7,314千円	取組内容					
		経過年数	28	維持管理費/ 延利用者数	339円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	14.0%						
	地域振興・文化課	延床面積	863.79㎡	避難所収容 可能人数	302人	概算事業費					
1	放生津 コミュニティ センター	建築年度	平成9 (1997)	延利用者数	19,541人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	10,559千円	取組内容					
		経過年数	24	維持管理費/ 延利用者数	540円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	12.2%						
	地域振興・文化課	延床面積	1,393.14㎡	避難所収容 可能人数	234人	概算事業費					
7	海老江 コミュニティ センター	建築年度	平成13 (2001)	延利用者数	14,152人	経過年数	築後20年				
		改修年度	—	維持管理費	5,928千円	取組内容					
		経過年数	20	維持管理費/ 延利用者数	419円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	15.5%						
	地域振興・文化課	延床面積	652.54㎡	避難所収容 可能人数	228人	概算事業費					
25	大門 コミュニティ センター	建築年度	平成13 (2001)	延利用者数	2,987人	経過年数	築後20年				
		改修年度	—	維持管理費	4,533千円	取組内容					
		経過年数	20	維持管理費/ 延利用者数	1,518円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	5.8%						
	地域振興・文化課	延床面積	446.45㎡	避難所収容 可能人数	156人	概算事業費					
13	橋下条 コミュニティ センター	建築年度	平成15 (2003)	延利用者数	9,624人	経過年数		築後20年			
		改修年度	—	維持管理費	6,862千円	取組内容					
		経過年数	18	維持管理費/ 延利用者数	713円/人						
		構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	11.7%						
	地域振興・文化課	延床面積	984.01㎡	避難所収容 可能人数	344人	概算事業費					
15	大江 コミュニティ センター	建築年度	平成17 (2005)	延利用者数	9,543人	経過年数				築後20年	
		改修年度	—	維持管理費	5,941千円	取組内容					
		経過年数	16	維持管理費/ 延利用者数	623円/人						
		構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	9.2%						
	地域振興・文化課	延床面積	1,057.04㎡	避難所収容 可能人数	349人	概算事業費					
16	黒河 コミュニティ センター	建築年度	平成17 (2005)	延利用者数	18,082人	経過年数				築後20年	
		改修年度	—	維持管理費	6,756千円	取組内容					
		経過年数	16	維持管理費/ 延利用者数	374円/人						
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	13.8%						
	地域振興・文化課	延床面積	1,099.98㎡	避難所収容 可能人数	374人	概算事業費					
22	櫛田 コミュニティ センター	建築年度	平成17 (2005)	延利用者数	20,782人	経過年数				築後20年	
		改修年度	—	維持管理費	7,888千円	取組内容					
		経過年数	16	維持管理費/ 延利用者数	380円/人						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	12.7%						
	地域振興・文化課	延床面積	1,786.60㎡	避難所収容 可能人数	625人	概算事業費					

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
							築後40年	大規模改修を基本に施設の保全等を図っていく。なお、実施設計・大規模改修等は令和15年度及び令和16年度の2か年で実施。概算事業費は2か年の合計額
							実施設計・大規模改修等	
							250百万円	
	築後30年							
					築後30年			
					築後30年			
	耐用年数						築後30年	計画期間内に法定耐用年数に達するが、現時点において老朽化が目立つ状況ではないため、適切に保全しながら使用していく。
			耐用年数					計画期間内に法定耐用年数に達するが、現時点において老朽化が目立つ状況ではないため、適切に保全しながら使用していく。

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期						
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)		
21	浅井 コミュニティ センター	建築年度	平成18 (2006)	延利用者数	20,131人	経過年数							
		改修年度	—	維持管理費	10,221千円		取組内容						
		経過年数	15	維持管理費/ 延利用者数	508円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	5.5%								
	地域振興・文化課	延床面積	1,837.66㎡	避難所収容 可能人数	643人	概算事業費							
10	塚原 コミュニティ センター	建築年度	平成21 (2009)	延利用者数	15,313人	経過年数							
		改修年度	—	維持管理費	5,213千円		取組内容						
		経過年数	12	維持管理費/ 延利用者数	340円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	7.6%								
	地域振興・文化課	延床面積	671.49㎡	避難所収容 可能人数	235人	概算事業費							
24	二口 コミュニティ センター	建築年度	昭和55 (1980)	延利用者数	13,264人	経過年数							
		改修年度	平成22 (2010)	維持管理費	5,663千円		改修後年数						
		経過年数	41	維持管理費/ 延利用者数	427円/人			取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	8.6%								
	地域振興・文化課	延床面積	762.33㎡	避難所収容 可能人数	278人	概算事業費							
18	太閤山 コミュニティ センター	建築年度	平成23 (2011)	延利用者数	37,747人	経過年数	築後10年						
		改修年度	—	維持管理費	6,586千円		取組内容						
		経過年数	10	維持管理費/ 延利用者数	174円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	21.0%								
	地域振興・文化課	延床面積	1,048.35㎡	避難所収容 可能人数	349人	概算事業費							
3	庄西 コミュニティ センター	建築年度	平成24 (2012)	延利用者数	11,917人	経過年数		築後10年					
		改修年度	—	維持管理費	6,475千円		取組内容						
		経過年数	9	維持管理費/ 延利用者数	543円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	4.1%								
	地域振興・文化課	延床面積	957.01㎡	避難所収容 可能人数	334人	概算事業費							
23	水戸田 コミュニティ センター	建築年度	昭和54 (1979)	延利用者数	11,364人	経過年数							
		改修年度	平成25 (2013)	維持管理費	5,966千円		改修後年数			改修後10年			
		経過年数	42	維持管理費/ 延利用者数	525円/人			取組内容					
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	8.7%								
	地域振興・文化課	延床面積	930.55㎡	避難所収容 可能人数	339人	概算事業費							
5	片口 コミュニティ センター	建築年度	平成26 (2014)	延利用者数	9,848人	経過年数					築後10年		
		改修年度	—	維持管理費	6,074千円		取組内容						
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	617円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	4.8%								
	地域振興・文化課	延床面積	845.93㎡	避難所収容 可能人数	295人	概算事業費							
4	作道 コミュニティ センター	建築年度	平成28 (2016)	延利用者数	10,936人	経過年数							
		改修年度	—	維持管理費	4,904千円		取組内容						
		経過年数	5	維持管理費/ 延利用者数	448円/人								
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	5.5%								
	地域振興・文化課	延床面積	849.29㎡	避難所収容 可能人数	297人	概算事業費							

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後20年								
			築後20年					
				築後50年 耐用年数				
				改修後20年				
					築後20年			
						築後20年		
			築後50年 耐用年数					
							改修後20年	
築後10年								

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
6	堀岡 コミュニティ センター	建築年度	平成30 (2018)	延利用者数	15,832人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,113千円	取組内容					
		経過年数	3	維持管理費/ 延利用者数	323円/人						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	5.6%						
	地域振興・文化課	延床面積	1,062.41㎡	避難所収容 可能人数	363人	概算事業費					
9	本江 コミュニティ センター	建築年度	令和2 (2020)	延利用者数	(2,471人)	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	(4,435千円)	取組内容					
		経過年数	1	維持管理費/ 延利用者数	(1,795円/人)						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	(3.9%)						
	地域振興・文化課	延床面積	867.70㎡	避難所収容 可能人数	304人	概算事業費					
27	下村 コミュニティ センター	建築年度	令和2 (2020)	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	(4,536千円)	取組内容					
		経過年数	1	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—						
	地域振興・文化課	延床面積	779.68㎡	避難所収容 可能人数	273人	概算事業費					
26	大島 コミュニティ センター (旧大島社会 福祉センター)	建築年度	昭和55 (1980)	延利用者数	(16,680人)	経過年数					
		改修年度	令和2 (2020)	維持管理費	(4,578千円)	改修後年数					
		経過年数	41	維持管理費/ 延利用者数	(274円/人)	取組内容	旧コミセン 解体				
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	(13.9%)						
	地域振興・文化課	延床面積	2,168.90㎡	避難所収容 可能人数	(約750人)	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		築後10年						
				築後10年				
				築後10年				
				築後50年 耐用年数				令和2年度に旧大島社会福祉センターを改修し、令和3年4月1日から供用を開始する予定
				改修後10年				

1 - (2) 市民文化系施設（その他集会施設）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したもの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

	施設名	施設概要				実施時期	短期					
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
1	新湊交流会館	建築年度	平成7 (1995)	延利用者数	12,926人	経過年数						築後30年
		増築年度	平成22 (2010)	維持管理費	13,323千円	経過年数 (増築部分)						
		経過年数	26	維持管理費/ 延利用者数	1,031円/人	取組内容	空調改修・外壁補修等					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	40.9%							
地域福祉課	延床面積	745.13㎡	避難所収容 可能人数	257人	概算事業費							
2	いみず市民 交流プラザ	建築年度	昭和53 (1978)	延利用者数	—	経過年数						
		改修年度	令和1 (2019)	維持管理費 (R3予算額)		改修後年数						
		経過年数	43	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—							
地域福祉課	延床面積	3,092.83㎡	避難所収容 可能人数	730人	概算事業費							
3	観光交流 センター	建築年度	令和2 (2020)	延利用者数	—	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費 (R3予算額)		取組内容						
		経過年数	1	維持管理費/ 延利用者数	—							
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—							
政策推進課	延床面積	2,293.83㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費							
4	庄川水辺の 交流館	建築年度	平成19 (2007)	延利用者数	—	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	1,571千円	取組内容						
		経過年数	14	維持管理費/ 延利用者数	—							
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—							
用地・河川管理課	延床面積	236.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費							

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
				築後20年 (増築部分)				長期的には、新湊地区の福祉活動の場としての機能に配慮しつつ、周辺の公共施設を含めた在り方を検討していく。
		築後50年 耐用年数						
			改修後10年					
				築後10年				
	築後20年							

1 - (3) 市民文化系施設（文化施設）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
 - ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
 - ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
 - ・その他：令和元年度実績
- 稼働率は、利用時間 / 利用可能時間（30分単位）で計算しているため、27ページの稼働率と異なります。

施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
3 大門総合会館	建築年度	昭和62（1987）	延利用者数	54,934人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	52,667千円	取組内容	・再編基本構想の策定（方向性を決定） ・既存建物（又は跡地）の利活用の可能性の調査・検討 ・新施設を整備し、機能 ・既存のいずれかの施設 ・集約先として大規模改				
	経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	959円/人						
	構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	17.4%						
地域振興・文化課	延床面積	5,654.14㎡	避難所収容 可能人数	1,665人	概算事業費					
2 小杉文化 ホール	建築年度	平成5（1993）	延利用者数	61,462人	経過年数			築後30年		
	改修年度	—	維持管理費	94,768千円	取組内容	・再編基本構想の策定（方向性を決定） ・既存建物（又は跡地）の利活用の可能性の調査・検討 ・新施設を整備し、機能 ・既存のいずれかの施設 ・集約先として大規模改				
	経過年数	28	維持管理費/ 延利用者数	1,542円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	16.9%						
地域振興・文化課	延床面積	5,714.32㎡	避難所収容 可能人数	1,999人	概算事業費					
1 新湊中央 文化会館	建築年度	昭和56（1981）	延利用者数	98,379人	経過年数	築後40年				
	改修年度	平成20（2008）	維持管理費	91,697千円	改修後年数					
	経過年数	40	維持管理費/ 延利用者数	932円/人	取組内容	・再編基本構想の策定（方向性を決定） ・既存建物（又は跡地）の利活用の可能性の調査・検討 ・新施設を整備し、機能 ・既存のいずれかの施設 ・集約先として大規模改				
	構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	15.4%						
地域振興・文化課	延床面積	9,957.91㎡	避難所収容 可能人数	3,807人	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
	築後40年							大規模改修を実施しておらず、設備を中心に老朽化が進んでおり、早急な対策が必要
移転後、廃止 への機能移転後、廃止 修し、存続			既存建物（又は跡地）の利活用計画策定					
							築後40年	大規模改修を実施しておらず、設備を中心に老朽化が進んでおり、早急な対策が必要
移転後、廃止 への機能移転後、廃止 修し、存続			既存建物（又は跡地）の利活用計画策定					
					築後50年 耐用年数			改修後20年が経過する令和10年度頃に再度改修工事を実施する必要性が生じる可能性がある。
		改修後20年						
移転後、廃止 への機能移転後、廃止 修し、存続			既存建物（又は跡地）の利活用計画策定					

2-(1) 社会教育系施設（図書館）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したもの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
3	正力図書館	建築年度	昭和62（1987）	延利用者数	15,171人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	15,993千円	取組内容	（文化施設等再編基本構想の策定 〔大門総合会館の方向性を決定〕）				
		経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	1,054円/人						
		構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	373.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
1	中央図書館	建築年度	平成12（2000）	延利用者数	62,330人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	68,509千円	取組内容	冷暖房設備の改修 エレベーター安全装置取付				
		経過年数	21	維持管理費/ 延利用者数	1,099円/人						
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	2,346.38㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					展望デッキ 改修 5百万円	
4	下村図書館	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	14,923人	経過年数		築後20年		耐用年数	
		改修年度	—	維持管理費	14,872千円	取組内容					
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	997円/人						
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	366.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
2	新湊図書館	建築年度	昭和56（1981）	延利用者数	23,741人	経過年数	築後40年				
		改修年度	平成20（2008）	維持管理費	19,537千円	改修後年数					
		経過年数	40	維持管理費/ 延利用者数	823円/人	取組内容	（文化施設等再編基本構想の策定 〔新湊中央文化会館の方向性を決定〕）				
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	2,003.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					・新湊中央文化会館が存 ・新湊中央文化会館が存	

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
	築後40年							令和13年度末までに図書館機能を廃止する。
中央図書館に集約し廃止（転用）						・大門総合会館が存続する場合は、スタディスペースなどへの転用を検討		
				築後30年				施設の機能を維持しつつ、文化施設等の再編等、今後のまちづくりの検討を進める中で在り方を検討していく。
						築後30年		令和13年度末までに図書館機能を廃止する。
中央図書館に集約し廃止（転用）						・児童図書コーナーに転用		
								令和13年度末までに図書館機能を廃止する。
					築後50年 耐用年数			
		改修後20年						
続しない場合は、他施設へ機能移転								
続する場合は、同会館内で存続								

2 - (2) 社会教育系施設（博物館等）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

施設名	施設概要				実施時期	短期				
	建築年度	延利用者数	維持管理費	稼働率	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1 新湊博物館	建築年度	平成10 (1998)	延利用者数	6,040人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	71,899千円	取組内容	屋上防水改修 二酸化炭素消火設備（ポンベ）更新 空調機冷温水配管修繕等				
	経過年数	23	維持管理費/ 延利用者数	11,904円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	1,993.60㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
2 小杉展示館	建築年度	明治44 (1911)	延利用者数	5,425人	経過年数	築後110年				
	改修年度	—	維持管理費	5,339千円	取組内容	空調更新				
	経過年数	110	維持管理費/ 延利用者数	984円/人						
	構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	—						
地域振興・文化課	延床面積	286.60㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
3 竹内源造 記念館	建築年度	昭和9 (1934)	延利用者数	6,007人	経過年数				築後90年	
	改修年度	平成25 (2013)	維持管理費	6,044千円	改修後年数			改修後10年		
	経過年数	87	維持管理費/ 延利用者数	1,006円/人	取組内容	外壁塗装				
	構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	—						
地域振興・文化課	延床面積	594.62㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費		11百万円			
4 陶房 「匠の里」	建築年度	平成1 (1989)	延利用者数	13,150人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	26,175千円	取組内容	提供サービスの見直し、 民間参入の可能性の調査・検討				
	経過年数	32	維持管理費/ 延利用者数	1,990円/人						
	構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	—						
地域振興・文化課	延床面積	1,189.79㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費				・民間活力の導入 ・大規模改修して存続	
5 大島絵本館	建築年度	平成6 (1994)	延利用者数	30,522人	経過年数				築後30年	
	改修年度	—	維持管理費	91,311千円	取組内容	・文化施設等再編基本構想の策定（方向性を決定） ・既存建物（又は跡地）の利活用の可能性の調査・検討				
	経過年数	27	維持管理費/ 延利用者数	2,992円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	5.9%						
地域振興・文化課	延床面積	2,405.75㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費				・新文化施設を整備し、 ・大規模改修して存続	
6 下村民俗 資料館	建築年度	昭和63 (1988)	延利用者数	26人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	48千円	取組内容					
	経過年数	33	維持管理費/ 延利用者数	1,844円/人						
	構造/ 耐用年数	W/24年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	113.40㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		築後30年						令和3年度以降は、施設の保全に必要な箇所に限った改修。建築後35年頃を目途に大規模改修工事を実施し、併せて常設展示の展示替えを行う。
					実施設計・大規模改修			
					960百万円			
					築後120年			国登録有形文化財であることから適正に保存管理
					外壁塗装			
					10百万円			
							改修後20年	国登録有形文化財であることから適正に保存管理
							外壁塗装	
							11百万円	
			築後40年					民間事業者の確保が課題
			(大規模改修の場合は令和10年度を目途に実施：概算事業費 344百万円)					
機能移転後、廃止（既存建物〔又は跡地〕の利活用計画策定）								文化施設の再編と併せて令和5年度末までに方向性を決定する。
(大規模改修の場合は令和11年度を目途に実施：概算事業費 772百万円)								
		築後40年						大規模改修が必要になった時点で、施設の在り方を検討する。

3 スポーツ・レクリエーション系施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
3 小杉体育館	建築年度	昭和56 (1981)	延利用者数	101,787人	経過年数	築後40年				
	改修年度	—	維持管理費	21,538千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討				
	経過年数	40	維持管理費/ 延利用者数	212円/人						
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	49.2%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	4,290.00㎡	避難所収容 可能人数	1,502人	概算事業費					
4 大門総合 体育館	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	79,883人	経過年数	築後40年				
	改修年度	—	維持管理費	12,609千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討				
	経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	158円/人						
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	38.0%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,213.87㎡	避難所収容 可能人数	1,124人	概算事業費					
6 下村体育館	建築年度	昭和60 (1985)	延利用者数	14,109人	経過年数					築後40年
	改修年度	—	維持管理費	11,211千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討				
	経過年数	36	維持管理費/ 延利用者数	795円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	29.8%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	1,225.00㎡	避難所収容 可能人数	428人	概算事業費					
1 新湊総合 体育館	建築年度	昭和61 (1986)	延利用者数	113,042人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	41,602千円	取組内容	実施設計・大規模				
	経過年数	35	維持管理費/ 延利用者数	368円/人						
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	29.3%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	8,846.02㎡	避難所収容 可能人数	3,001人	概算事業費					2,786百万円
2 小杉総合体育 センター	建築年度	平成4 (1992)	延利用者数	94,816人	経過年数	築後30年				
	改修年度	—	維持管理費	25,297千円	取組内容					
	経過年数	29	維持管理費/ 延利用者数	267円/人						
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	47.4%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	6,762.00㎡	避難所収容 可能人数	2,355人	概算事業費					
5 大島体育館	建築年度	平成12 (2000)	延利用者数	84,004人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	17,952千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討				
	経過年数	21	維持管理費/ 延利用者数	214円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	36.3%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,966.00㎡	避難所収容 可能人数	1,388人	概算事業費					
7 七美体育館	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	3,498人	経過年数	築後40年				
	改修年度	—	維持管理費	309千円	取組内容	機能を 移転後廃止				
	経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	88円/人						
	構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	11.3%						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	499.67㎡	避難所収容 可能人数	174人	概算事業費	11百万円				

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		耐用年数			築後50年			体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
		民営化又は機能を移転後廃止						
			耐用年数			築後50年		体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
			民営化又は機能を移転後廃止					
						耐用年数		体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
						民営化又は機能を移転後廃止		
築後40年							耐用年数	体育館6館 2館 体育館機能の集約先として大規模改修を実施
改修								
						築後40年		体育館6館 2館 体育館機能の集約先として大規模改修等を実施
実施設計・大規模改修等								
2,130百万円（改修の場合） 3,170百万円（増築・改修の場合）								
				築後30年				体育館6館 2館 他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討する。
						築後50年		

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
8	サン・ビレッジ 新湊(管理棟)	建築年度	平成8 (1996)	延利用者数	9,681人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	6,308千円	取組内容					
		経過年数	25	維持管理費/ 延利用者数	652円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	5.7%						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	299.75㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
9	歌の森運動 公園野球場	建築年度	平成8 (1996)	延利用者数	7,480人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	8,817千円	取組内容					
		経過年数	25	維持管理費/ 延利用者数	1,179円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	823.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
10	大島弓道場	建築年度	平成5 (1993)	延利用者数	11,920人	経過年数			築後30年		
		改修年度	—	維持管理費	8,022千円	取組内容			拠点体育館への 移転・併設の可能性を 検討		
		経過年数	28	維持管理費/ 延利用者数	673円/人						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	801.20㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
11	海竜スポーツ ランド	建築年度	平成10 (1998)	延利用者数	88,727人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	62,981千円	取組内容					
		経過年数	23	維持管理費/ 延利用者数	710円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/38年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,397.27㎡	避難所収容 可能人数	1,123人	概算事業費					
13	下村パーク ゴルフ場	建築年度	平成11 (1999)	延利用者数	40,458人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	16,341千円	取組内容					
		経過年数	22	維持管理費/ 延利用者数	404円/人						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	529.47㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
12	パークゴルフ 南郷	建築年度	平成19 (2007)	延利用者数	29,809人	経過年数		耐用年数			
		改修年度	—	維持管理費	13,577千円	取組内容					
		経過年数	14	維持管理費/ 延利用者数	455円/人						
		構造/ 耐用年数	W/15年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	286.39㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
14	下村馬事公園	建築年度	平成7 (1995)	延利用者数	5,302人	経過年数				築後30年	
		改修年度	—	維持管理費	4,144千円	取組内容				在り方検討	
		経過年数	26	維持管理費/ 延利用者数	782円/人						
		構造/ 耐用年数	W/17年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	766.99㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
—	(仮称) フットボール センター	建築年度	令和3 (2021)	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	—	取組内容	整備				
		経過年数	0	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	1,704.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見通し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後30年								地元の海老江地域振興会への移管を検討する。
地域への管理移管を検討								
築後30年				実施設計・大規模改修				存続し、機能を維持していく。
				259百万円				
	耐用年数						築後40年	
・拠点体育館へ機能移転後廃止								
・大規模改修して存続（大規模改修の場合は令和10年度を目途に実施：概算事業費 172百万円）								
		築後30年		実施設計・大規模改修				存続し、機能を維持していく。 （堀岡小学校プールとしての役割を担っている。）
				1,070百万円				
			築後30年			実施設計・大規模改修		
						114百万円		
	築後20年		実施設計・大規模改修					
			41百万円					
								公共がサービスを提供していくことの必要性について見直しの余地があることから、存廃を含めた在り方を検討する。
					築後10年			
						芝の更新		
							200百万円	

現在建設中のフラワーパーク沖塚原パークゴルフ場は、都市公園条例に基づく公園内施設であることから、本計画の対象外としています。

4 産業系施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
7	大門コミュニティセンター	建築年度	昭和62 (1987)	延利用者数	45,522人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	25,062千円	取組内容	民間参入の可能性の調査・検討 (廃止)			譲渡・売却	
		経過年数	34	維持管理費/延利用者数	551円/人						
		構造/耐用年数	RC/31年	稼働率	—						
農林水産課	延床面積	1,122.13㎡	避難所収容可能人数	(799人)	概算事業費						
2	大門農村環境改善センター	建築年度	平成1 (1989)	延利用者数	5,983人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	13,733千円	取組内容	民間参入の可能性の調査・検討 (廃止)			譲渡・売却	
		経過年数	32	維持管理費/延利用者数	2,295円/人						
		構造/耐用年数	RC/47年	稼働率	5.4%						
農林水産課	延床面積	1,162.84㎡	避難所収容可能人数	799人	概算事業費						
3	大島農村環境改善センター	建築年度	平成10 (1998)	延利用者数	20,170人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	10,392千円	取組内容	エリア構想策定				
		経過年数	23	維持管理費/延利用者数	515円/人						
		構造/耐用年数	SRC/47年	稼働率	18.1%						
農林水産課	延床面積	1,038.52㎡	避難所収容可能人数	330人	概算事業費						
1	新湊農村環境改善センター	建築年度	平成8 (1996)	延利用者数	19,785人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	8,172千円	取組内容	エリア構想策定				
		経過年数	25	維持管理費/延利用者数	413円/人						
		構造/耐用年数	RC/47年	稼働率	8.9%						
農林水産課	延床面積	951.53㎡	避難所収容可能人数	333人	概算事業費						
4	道の駅新湊	建築年度	平成10 (1998)	延利用者数	702,268人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	17,302千円	取組内容	エリア構想策定 基本設計・実施設計・大規模改修				
		経過年数	23	維持管理費/延利用者数	25円/人						
		構造/耐用年数	S/34年	稼働率	—						
港湾・観光課	延床面積	978.96㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費	344百万円					
6	いみず観光情報館	建築年度	平成16 (2004)	延利用者数	10,513人	経過年数				築後20年	
		改修年度	—	維持管理費	6,142千円	取組内容					
		経過年数	17	維持管理費/延利用者数	584円/人						
		構造/耐用年数	S/38年	稼働率	—						
港湾・観光課	延床面積	167.67㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費						
5	川の駅新湊	建築年度	平成20 (2008)	延利用者数	46,929人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	20,667千円	取組内容				空調更新	
		経過年数	13	維持管理費/延利用者数	440円/人						
		構造/耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
港湾・観光課	延床面積	558.79㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費				33百万円		

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
	築後40年							民間譲渡・売却の可能性を検討し、困難な場合は令和5年度末をもって廃止する。
			築後40年					大門コミュニティセンターと一体の施設であることから、センターの方向性を踏まえて方針を決定する。
		築後30年						指定管理者の更新時期を考慮しながら、令和10年度から令和12年度までを目途に施設の在り方を検討し、その後の方向性を決定する。
		民間参入の可能性を含めた在り方検討		・譲渡・売却又は廃止 ・大規模改修し、存続 (大規模改修の場合は令和15年度を目途に実施：概算事業費 278百万円)				
築後30年								指定管理者の更新時期を考慮しながら、令和10年度から令和12年度までを目途に施設の在り方を検討し、その後の方向性を決定する。ただし、エリア構想の方向性によって実施時期が変更となる可能性がある。
		民間参入の可能性を含めた在り方検討		・譲渡・売却又は廃止 ・大規模改修し、存続 (大規模改修の場合は令和13年度を目途に実施：概算事業費 255百万円)				
		築後30年				耐用年数		大規模改修に当たっては、エリア全体の魅力向上に資するよう留意する。
								今後、機能やサービスの見直しを含め、施設の在り方を検討する。
		築後20年						

5 学校教育系施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
 - ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
 - ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
 - ・その他：令和元年度実績（児童・生徒数は令和元年5月1日現在の数値）
- 6クラス以下となることが見込まれる小学校については、取組内容及び概算事業費を括弧書きで表記

施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1 放生津小学校	建築年度	平成1 (1989)	児童数	138人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	13,738千円	取組内容					
	経過年数	32	維持管理費/ 児童数	99,553円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	6,314.00㎡	避難所収容 可能人数	2,160人	概算事業費					
2 新湊小学校	建築年度	平成3 (1991)	児童数	270人	経過年数	築後30年				
	改修年度	—	維持管理費	18,961千円	取組内容					
	経過年数	30	維持管理費/ 児童数	70,226円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	7,305.00㎡	避難所収容 可能人数	2,527人	概算事業費					
9 金山小学校	建築年度	昭和50 (1975)	児童数	63人	経過年数		耐用年数			築後50年
	改修年度	平成13 (2001)	維持管理費	19,160千円	改修後年数	改修後20年				
	経過年数	46	維持管理費/ 児童数	304,133円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	3,101.00㎡	避難所収容 可能人数	1,044人	概算事業費					
5 堀岡小学校	建築年度	平成14 (2002)	児童数	143人	経過年数		築後20年			
	改修年度	—	維持管理費	13,827千円	取組内容		空調設備 更新			
	経過年数	19	維持管理費/ 児童数	96,694円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	4,968.00㎡	避難所収容 可能人数	1,671人	概算事業費	18百万円				
11 太閤山小学校	建築年度	平成17 (2005)	児童数	376人	経過年数					築後20年
	改修年度	—	維持管理費	34,468千円	取組内容		空調設備 更新			
	経過年数	16	維持管理費/ 児童数	91,671円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	9,069.00㎡	避難所収容 可能人数	3,134人	概算事業費	40百万円				
13 大門小学校	建築年度	平成17 (2005)	児童数	768人	経過年数					築後20年
	改修年度	—	維持管理費	97,893千円	取組内容		実施設計・空調設備更新			
	経過年数	16	維持管理費/ 児童数	127,465円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	11,136.00㎡	避難所収容 可能人数	3,767人	概算事業費	71百万円				
12 中太閤山 小学校	建築年度	昭和52 (1977)	児童数	316人	経過年数				耐用年数	
	改修年度	平成18 (2006)	維持管理費	35,055千円	改修後年数					
	経過年数	44	維持管理費/ 児童数	110,932円/人	取組内容		実施設計・プール改築			
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	8,271.00㎡	避難所収容 可能人数	2,844人	概算事業費	194百万円				

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
6	東明小学校	建築年度	昭和47 (1972)	児童数	282人	経過年数		築後50年			
		改修年度	平成19 (2007)	維持管理費	27,787千円	改修後年数					
		経過年数	49	維持管理費/ 児童数	98,536円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	6,282.82㎡	避難所収容 可能人数	2,101人	概算事業費					
8	小杉小学校	建築年度	昭和45 (1970)	児童数	578人	経過年数					
		改修年度	平成21 (2009)	維持管理費	49,611千円	改修後年数					
		経過年数	51	維持管理費/ 児童数	85,833円/人	取組内容	実施設計・プール改築				
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	8,537.00㎡	避難所収容 可能人数	2,880人	概算事業費					
14	下村小学校	建築年度	昭和45 (1970)	児童数	85人	経過年数					
		改修年度	平成23 (2011)	維持管理費	21,285千円	改修後年数	改修後10年				
		経過年数	51	維持管理費/ 児童数	250,417円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	4,908.00㎡	避難所収容 可能人数	1,309人	概算事業費					
3	作道小学校	建築年度	昭和56 (1981)	児童数	337人	経過年数	築後40年				
		改修年度	平成24 (2012)	維持管理費	16,435千円	改修後年数		改修後10年			
		経過年数	40	維持管理費/ 児童数	48,768円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	5,412.00㎡	避難所収容 可能人数	1,828人	概算事業費					
7	塚原小学校	建築年度	昭和55 (1980)	児童数	143人	経過年数					
		改修年度	平成24 (2012)	維持管理費	13,058千円	改修後年数		改修後10年			
		経過年数	41	維持管理費/ 児童数	91,317円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	5,012.64㎡	避難所収容 可能人数	1,702人	概算事業費					
15	大島小学校	建築年度	昭和51 (1976)	児童数	666人	経過年数			耐用年数		
		改修年度	平成25 (2013)	維持管理費	50,141千円	改修後年数			改修後10年		
		経過年数	45	維持管理費/ 児童数	75,286円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	10,318.00㎡	避難所収容 可能人数	3,586人	概算事業費					
4	片口小学校	建築年度	昭和59 (1984)	児童数	217人	経過年数				築後40年	
		改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	14,789千円	改修後年数					
		経過年数	37	維持管理費/ 児童数	68,150円/人	取組内容	(実施設計・大規模)				
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	5,516.27㎡	避難所収容 可能人数	1,864人	概算事業費	(1,130百万円)				
10	歌の森小学校	建築年度	昭和57 (1982)	児童数	422人	経過年数		築後40年			
		改修年度	平成29 (2017)	維持管理費	35,196千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/ 児童数	83,402円/人	取組内容	プール改築				
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	6,081.00㎡	避難所収容 可能人数	2,056人	概算事業費					

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
						築後60年		
	改修後20年							
実施設計・長寿命化改良等								
2,220百万円								
				築後60年				
			改修後20年					
実施設計・長寿命化改良等								
2,750百万円								
				築後60年				児童の減少数の推移を注視し、整備の有無を検討する。
					改修後20年			
(実施設計・改築・長寿命化改良等)								
(1,560百万円)								
		耐用年数			築後50年			実施設計・長寿命化改良等は令和12年度から令和18年度までの7か年で実施。概算事業費は7か年の合計額
						改修後20年		
実施設計・長寿命化改良等								
2,030百万円								
	耐用年数			築後50年				児童の減少数の推移を注視し、整備の有無を検討する。なお、実施設計・長寿命化改良等を実施する場合は令和14年度から令和19年度までの6か年で実施。概算事業費は6か年の合計額
						改修後20年		
(実施設計・長寿命化改良等)								
(1,640百万円)								
築後50年								実施設計・改築・長寿命化改良等は令和13年度から令和16年度までの4か年で実施。概算事業費は4か年の合計額
							改修後20年	
実施設計・改築・長寿命化改良等								
2,240百万円								
					耐用年数			児童の減少数の推移を注視し、整備の有無を検討する。
改修後10年								
改造等)								
			耐用年数			築後50年		
	改修後10年							

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
21	大門中学校	建築年度	昭和47 (1972)	生徒数	779人	経過年数		築後50年			
		改修年度	平成9 (1997)	維持管理費	51,841千円	改修後年数					
		経過年数	49	維持管理費/ 生徒数	66,549円/人	取組内容	長寿命化改良等				
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	10,684.75㎡	避難所収容 可能人数	3,577人	概算事業費					
17	新湊南部 中学校	建築年度	平成20 (2008)	生徒数	201人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	19,935千円	取組内容	空調設備 更新				
		経過年数	13	維持管理費/ 生徒数	99,177円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	7,559.78㎡	避難所収容 可能人数	2,628人	概算事業費		41百万円			
18	射北中学校	建築年度	昭和53 (1978)	生徒数	365人	経過年数					耐用年数
		改修年度	平成24 (2012)	維持管理費	18,100千円	改修後年数		改修後10年			
		経過年数	43	維持管理費/ 生徒数	49,588円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	8,795.00㎡	避難所収容 可能人数	2,871人	概算事業費					
19	小杉中学校	建築年度	昭和54 (1979)	生徒数	674人	経過年数					
		改修年度	平成25 (2013)	維持管理費	57,665千円	改修後年数			改修後10年		
		経過年数	42	維持管理費/ 生徒数	85,557円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	11,760.00㎡	避難所収容 可能人数	4,060人	概算事業費					
16	新湊中学校	建築年度	平成26 (2014)	生徒数	253人	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	17,281千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 生徒数	68,304円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	8,009.00㎡	避難所収容 可能人数	2,796人	概算事業費					
20	小杉南中学校	建築年度	昭和58 (1983)	生徒数	328人	経過年数			築後40年		
		改修年度	平成29 (2017)	維持管理費	30,671千円	改修後年数					
		経過年数	38	維持管理費/ 生徒数	93,510円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	8,946.00㎡	避難所収容 可能人数	3,013人	概算事業費					
22	学校給食 センター	建築年度	平成22 (2010)	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	141,038千円	取組内容	ボイラ				
		経過年数	11	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—						
	学校教育課	延床面積	2,180.53㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					30

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見通し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
						築後60年		
	改修後30年							
			空調設備更新					
			48百万円					
		築後20年						武道館（木造、平成12(2000)年度整備）について、建築後30年を目途に大規模改修を実施
			実施設計・大規模改造等（武道館）					
			170百万円					
		築後50年						建物の長寿命化を図るため、中期（後半）での対策が必要。実施設計・長寿命化改良等は令和13年度から令和18年度までの6か年で実施。概算事業費は6か年の合計額
						改修後20年		
					実施設計・長寿命化改良等			
					2,630百万円			
耐用年数			築後50年					実施設計・長寿命化改良等は令和14年度から令和19年度までの6か年で実施。概算事業費は6か年の合計額
							改修後20年	
					実施設計・長寿命化改良等			
					3,670百万円			
			空調設備更新					
			74百万円					
				耐用年数			築後50年	
	改修後10年							
			空調設備更新					
			35百万円					
				築後20年				学校給食のセーフティーネットを果たすことから、早期の対応が必要である。
一更新			実施設計・大規模改造					
百万円			650百万円					

6-(1) 子育て支援施設（保育園・幼稚園・認定こども園）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（園児数は平成31年4月1日現在の数値）
定員90人未満の市立保育園については、取組内容及び概算事業費を括弧書きで表記

施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
2 八幡保育園	建築年度	昭和50 (1975)	園児数	32人	経過年数		耐用年数			築後50年
	改修年度	—	維持管理費	55,586千円	取組内容	統廃合要件を満たした場合は、 施設の在り方を検討し、方向性を決定				
	経過年数	46	維持管理費/ 園児数	1,737,049円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	794.38㎡	避難所収容 可能人数	277人	概算事業費					
1 放生津保育園	建築年度	昭和57 (1982)	園児数	60人	経過年数		築後40年			
	改修年度	—	維持管理費	79,803千円	取組内容	八幡保育園の方向性を踏まえ、 整備内容を決定				
	経過年数	39	維持管理費/ 園児数	1,330,051円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	898.80㎡	避難所収容 可能人数	314人	概算事業費					(365百万円)
8 池多保育園	建築年度	昭和52 (1977)	園児数	60人	経過年数				耐用年数	
	改修年度	平成15 (2003)	維持管理費	80,661千円	改修後年数			改修後20年		
	経過年数	44	維持管理費/ 園児数	1,344,353円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	365.21㎡	避難所収容 可能人数	127人	概算事業費					
6 大江保育園	建築年度	昭和60 (1985)	園児数	100人	経過年数					築後40年
	改修年度	平成16 (2004)	維持管理費	111,407千円	改修後年数			改修後20年		
	経過年数	36	維持管理費/ 園児数	1,114,074円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	578.03㎡	避難所収容 可能人数	202人	概算事業費					
5 金山保育園	建築年度	昭和59 (1984)	園児数	45人	経過年数				築後40年	
	改修年度	平成17 (2005)	維持管理費	82,830千円	改修後年数				改修後20年	
	経過年数	37	維持管理費/ 園児数	1,840,662円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	457.95㎡	避難所収容 可能人数	160人	概算事業費					
7 千成保育園	建築年度	昭和48 (1973)	園児数	110人	経過年数			築後50年		
	改修年度	平成26 (2014)	維持管理費	132,089千円	改修後年数				改修後10年	
	経過年数	48	維持管理費/ 園児数	1,200,811円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	1,069.81㎡	避難所収容 可能人数	374人	概算事業費					
4 塚原保育園	建築年度	昭和51 (1976)	園児数	97人	経過年数			耐用年数		
	改修年度	平成27 (2015)	維持管理費	128,540千円	改修後年数				改修後10年	
	経過年数	45	維持管理費/ 園児数	1,325,150円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	897.80㎡	避難所収容 可能人数	314人	概算事業費					

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
								園児数の推移を踏まえ、整備の有無を検討する。統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。
			耐用年数			築後50年		
改修等)								
	築後50年						改修後30年	園児数の推移を踏まえ、整備の有無を検討する。統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。
		(実施設計・大規模改修等)						
		(174百万円)						
						耐用年数		
			実施設計・大規模改修等					
			226百万円					
					耐用年数			園児数の推移を踏まえ、整備の有無を検討する。統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。
			(実施設計・大規模改修等)					
			(210百万円)					
							築後60年	
築後50年								

施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
3 片口保育園	建築年度	昭和51 (1976)	園児数	126人	経過年数			耐用年数		
	改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	154,651千円	改修後年数					
	経過年数	45	維持管理費/ 園児数	1,227,392円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	1,512.52㎡	避難所収容 可能人数	529人	概算事業費					
10 大島南部 保育園	建築年度	平成8 (1996)	園児数	76人	経過年数					
	改修年度	平成30 (2018)	維持管理費	79,076千円	改修後年数					
	経過年数	25	維持管理費/ 園児数	1,040,476円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	636.39㎡	避難所収容 可能人数	222人	概算事業費					
11 下村保育園	建築年度	平成6 (1994)	園児数	67人	経過年数				築後30年	
	改修年度	令和1 (2019)	維持管理費	80,838千円	改修後年数					
	経過年数	27	維持管理費/ 園児数	1,206,531円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	780.98㎡	避難所収容 可能人数	273人	概算事業費					
9 大門きらら 保育園	建築年度	平成11 (1999)	園児数	260人	経過年数	耐用年数				
	改修年度	令和2 (2020)	維持管理費	237,959千円	改修後年数					
	経過年数	22	維持管理費/ 園児数	915,225円/人	取組内容					
	構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	2,079.61㎡	避難所収容 可能人数	727人	概算事業費					
12 七美幼稚園	建築年度	昭和54 (1979)	園児数	17人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	24,606千円	取組内容	統廃合要件を満たしているため、 施設の在り方を検討し、方向性を決定				
	経過年数	42	維持管理費/ 園児数	1,447,392円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	455.00㎡	避難所収容 可能人数	159人	概算事業費				方向性の実施	
13 大門わかば 幼稚園	建築年度	平成17 (2005)	園児数	55人	経過年数					築後20年
	改修年度	—	維持管理費	82,825千円	取組内容					
	経過年数	16	維持管理費/ 園児数	1,505,916円/人						
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	1,550.00㎡	避難所収容 可能人数	542人	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後50年								
改修後10年								
築後30年								統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。
		改修後10年						
								統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。
			改修後10年					
			築後30年					
				改修後10年				
耐用年数			築後50年					
								統廃合要件を満たした場合は施設の在り方の検討を進め、方針を決定・実施する。

6-(2) 子育て支援施設（幼児・児童施設）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	海老江児童センター	建築年度	昭和55（1980）	延利用者数	4,944人	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	11,427千円	取組内容					今後の在りし、方向性
		経過年数	41	維持管理費/ 延利用者数	2,311円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	321.75㎡	避難所収容 可能人数	112人	概算事業費						
4	大島児童館	建築年度	平成3（1991）	延利用者数	13,255人	経過年数	築後30年				
		改修年度	—	維持管理費	7,871千円	取組内容				今後の在り方を検討し、 方向性を決定	
		経過年数	30	維持管理費/ 延利用者数	594円/人						
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	541.78㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
2	太閤山児童館	建築年度	昭和58（1983）	延利用者数	4,180人	経過年数			築後40年		
		改修年度	平成14（2002）	維持管理費	11,749千円	改修後年数		改修後20年			
		経過年数	38	維持管理費/ 延利用者数	2,811円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	195.75㎡	避難所収容 可能人数	68人	概算事業費						
5	下村児童館	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	16,361人	経過年数		築後20年		耐用年数	
		改修年度	—	維持管理費	19,332千円	取組内容					
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	1,182円/人						
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	588.07㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
3	大門児童館	建築年度	昭和57（1982）	延利用者数	8,539人	経過年数		築後40年			
		改修年度	平成28（2016）	維持管理費	15,420千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	1,806円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
子育て支援課	延床面積	258.23㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
6	とねりこ学級 （片口小学校 放課後児童 クラブ）	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	—	経過年数		築後20年			
		増築年度	平成16（2004）	維持管理費	6,252千円	経過年数 （増築部分）				築後20年 （増築部分）	
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容					
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	236.96㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
7	なでしこ クラブ （堀岡小学校 放課後児童 クラブ）	建築年度	平成26（2014）	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	5,389千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
生涯学習・スポーツ課	延床面積	153.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
	耐用年数			築後50年				
方を検討 を決定	方向性に基づき整備計画を 策定・実行							
					築後40年			同館2階（107.03㎡）で放課後 児童クラブを実施している。
方向性に基づき整備計画を策 定・実行（大規模改修の場合 は令和9年度に実施：概算事 業費 198百万円）								
				耐用年数			築後50年	近隣施設との協議により実施年 度が変更する可能性がある。
						改修後30年		
			近隣施設との複合化を 検討し、方向性を決定	方向性に基づき整備計画を 策定・実行				
						築後30年		
						築後50年 耐用年数		
改修後10年								
						築後30年		

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
8	ピノキオ学級 B組 (歌の森小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成26 (2014)	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	10,437千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	142.50㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
9	ひばり学級 (小杉小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成26 (2014)	延利用者数	—	経過年数				築後10年	
		改修年度	—	維持管理費	7,054千円	取組内容					
		経過年数	7	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	99.50㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
10	道の子学級 (作道小学校 放課後児童 クラブ)	建築年度	平成28 (2016)	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	8,982千円	取組内容					
		経過年数	5	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	214.97㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
11	子ども子育て 総合支援 センター	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	35,482人	経過年数		築後40年			
		改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	7,924千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	223円/人	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
	保健センター	延床面積	4,329.80㎡	避難所収容 可能人数	899人	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後10年								
						築後50年 耐用年数		
改修後10年								

7 保健福祉施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したもの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間〔30分単位〕）

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	いきいき 長寿館	建築年度	昭和63 (1988)	延利用者数	5,130人	経過年数					
		改修年度	平成28 (2016)	維持管理費	5,835千円	改修後年数					
		経過年数	33	維持管理費/ 延利用者数	1,137円/人	取組内容	外壁補修				
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	19.8%						
地域福祉課	延床面積	523.56㎡	避難所収容 可能人数	183人	概算事業費						
2	射水市保健 センター	建築年度	平成7 (1995)	延利用者数	10,000人	経過年数					築後30年
		改修年度	—	維持管理費	6,303千円	取組内容					
		経過年数	26	維持管理費/ 延利用者数	630円/人						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
保健センター	延床面積	1,045.43㎡	避難所収容 可能人数	365人	概算事業費						
—	小杉ふれあい センター	建築年度	昭和62 (1987)	延利用者数	—	経過年数	耐用年数				
		改修年度	—	維持管理費	—	取組内容	解体				
		経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—						
地域福祉課	延床面積	1,028.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		築後40年						
改修後10年								
子ども子育て総合支援センターへの移転も含めた方向性の検討		子ども子育て総合支援センターへの移転 ・大規模改修し、存続（大規模改修の場合は令和11年度を目途に実施：概算事業費 333百万円）						大規模改修の場合、施設レイアウト等を見直す必要がある。また、改修中の代替場所の確保が課題
	築後40年							

8-(1) 行政系施設（庁舎・その他行政系施設）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	市庁舎	建築年度	平成28（2016）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	78,579千円	取組内容					
		経過年数	5	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	—						
管財契約課	延床面積	15,434.86㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
2	大島分庁舎	建築年度	平成1（1989）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	26,788千円	取組内容					
		経過年数	32	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
管財契約課	延床面積	4,039.87㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
3	布目分庁舎 別館	建築年度	平成9（1997）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	5,121千円	取組内容	空調設備・ エレベーター制御盤 等更新				
		経過年数	24	維持管理費/ 延利用者数	—						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—						
学校教育課	延床面積	1,319.00㎡	避難所収容 可能人数	461人	概算事業費						
4	新湊地区 センター	建築年度	平成20（2008）	証明発行件数	7,858件	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	4,215千円	取組内容					
		経過年数	13	維持管理費/ 証明発行件数	—						
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—						
市民課	延床面積	187.60㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
5	小杉地区 センター	建築年度	昭和59（1984）	証明発行件数	9,629件	経過年数				築後40年	
		改修年度	平成28（2016）	維持管理費	7,054千円	改修後年数					
		経過年数	37	維持管理費/ 証明発行件数	—	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
市民課	延床面積	571.99㎡	避難所収容 可能人数	109人	概算事業費						
6	大門地区 センター	建築年度	昭和57（1982）	証明発行件数	4,927件	経過年数			築後40年		
		改修年度	平成28（2016）	維持管理費	7,131千円	改修後年数					
		経過年数	39	維持管理費/ 証明発行件数	—	取組内容					
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
市民課	延床面積	101.04㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
7	下地区 センター	建築年度	平成14（2002）	証明発行件数	4,444件	経過年数			築後20年		耐用年数
		改修年度	—	維持管理費	2,967千円	取組内容					
		経過年数	19	維持管理費/ 証明発行件数	—						
		構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—						
市民課	延床面積	42.93㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後10年								
			築後40年					
	築後30年							
		築後20年						今後の利用状況等を踏まえ、適切な時期に在り方を検討する。
改修後10年								今後の利用状況等を踏まえ、適切な時期に在り方を検討する。
						築後50年 耐用年数		今後の利用状況等を踏まえ、適切な時期に在り方を検討する。
改修後10年								
						築後30年		今後の利用状況等を踏まえ、適切な時期に在り方を検討する。

8 - (2) 行政系施設（消防施設）の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（団員数は平成31年4月1日現在の数値）

施設名	施設概要				実施時期	短期				
	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)				
1 射水消防署	建築年度	平成16 (2004)	団員数	—	経過年数				築後20年	
	改修年度	—	維持管理費	49,154千円	取組内容	実施設計・空調設備更新				
	経過年数	17	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	S/38年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	3,459.59㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					32
3 射水消防署 大門出張所	建築年度	平成18 (2006)	団員数	—	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	3,719千円	取組内容					
	経過年数	15	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	S/38年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	575.74㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					
2 新湊消防署	建築年度	平成20 (2008)	団員数	—	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	16,163千円	取組内容					
	経過年数	13	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	S/38年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	2,487.82㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					38
4 新湊消防署 東部出張所	建築年度	昭和54 (1979)	団員数	—	経過年数					
	改修年度	平成30 (2018)	維持管理費	2,868千円	改修後年数					
	経過年数	42	維持管理費/団員数	—	取組内容					
	構造/耐用年数	RC/50年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	587.02㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					
10 消防団 片口分団屯所	建築年度	昭和51 (1976)	団員数	28人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	2,944千円	取組内容	大規模改修				
	経過年数	45	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	RC/41年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	105.51㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					
11 消防団 七美分団屯所	建築年度	昭和54 (1979)	団員数	22人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	3,864千円	取組内容	実施設計・補修増築				
	経過年数	42	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	RC/41年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	84.28㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費					
28 消防団 二口分団屯所	建築年度	昭和63 (1988)	団員数	24人	経過年数					
	改修年度	—	維持管理費	4,239千円	取組内容	実施設計・移転改修				
	経過年数	33	維持管理費/団員数	—						
	構造/耐用年数	S/31年	稼働率	—						
消防本部総務課	延床面積	130.64㎡	避難所収容可能人数	—	概算事業費		4百万円			

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
防水								施設設備の修繕を行い、長寿命化を図る。
百万円								
築後20年								施設設備の修繕を行い、長寿命化を図る。
屋上防水								
15百万円								
		築後20年						施設設備の修繕を行い、長寿命化を図る。
設計・備更新		屋上防水						
百万円		23百万円						
			築後50年 耐用年数					平成30年度に長寿命化に向けた大規模改修工事を実施。引き続き予防修繕に努める。
		改修後10年						
築後50年								令和3年に大規模改修工事を実施後、長寿命化に向け予防修繕に努める。
			築後50年					七美コミセン解体に合わせ、屯所部分について補修・増築を行い、長寿命化を図る。
		築後40年						現屯所の前面道路は道幅が狭く一方通行道路であることから支障を来しており、また敷地も借地である。円滑な活動を行うためにも市有地（旧大門庁舎車庫棟）に早期に機能を移転する。

施設名	施設概要				実施時期	短期					
	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)					
6 新湊分団屯所	建築年度	昭和56 (1981)	団員数	26人	経過年数	築後40年	耐用年数				
	改修年度	—	維持管理費	2,261千円	取組内容	実施設計・移転建替	解体				
	経過年数	40	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	RC/41年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	105.90㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	57百万円	4百万円			
12 堀岡分団屯所	建築年度	昭和55 (1980)	団員数	28人	経過年数	耐用年数					
	改修年度	—	維持管理費	2,717千円	取組内容	実施設計・ 大規模改修又は建替					
	経過年数	41	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	RC/41年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	150.39㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	43百万円 (改修の場合)	63百万円 (建替の場合)			
21 池多分団屯所	建築年度	昭和59 (1984)	団員数	16人	経過年数				築後40年		
	改修年度	—	維持管理費	2,026千円	取組内容	実施設計・ 大規模改修又は建替					
	経過年数	37	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	97.20㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	29百万円 (改修の場合)	63百万円			
24 大門分団屯所	建築年度	昭和59 (1984)	団員数	34人	経過年数				築後40年	耐用年数	
	改修年度	—	維持管理費	3,498千円	取組内容	実施 大規模改修					
	経過年数	37	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	RC/41年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	270.13㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	77百万円 (改修の場合)				
29 大島分団屯所	建築年度	平成1 (1989)	団員数	28人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,747千円	取組内容						
	経過年数	32	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	136.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					39百万円
18 金山分団屯所	建築年度	昭和62 (1987)	団員数	16人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,400千円	取組内容						
	経過年数	34	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	RC/41年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	140.34㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
26 浅井分団屯所	建築年度	平成1 (1989)	団員数	40人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	3,000千円	取組内容						
	経過年数	32	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	124.80㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
15 戸破分団屯所	建築年度	平成2 (1990)	団員数	22人	経過年数	耐用年数					
	改修年度	—	維持管理費	2,653千円	取組内容						
	経過年数	31	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	139.12㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
					築後50年			令和4、5年度に移転建替えを実施し、令和6年度に現在の屯所を解体予定
				築後50年				整備方法について協議する。
								予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
(建替の場合)								
設計・ 又は建替								予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
63百万円（建替の場合）								
			築後40年					予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
実施設計・ 大規模改修又は建替								
(改修の場合) 63百万円（建替の場合）								
	築後40年	耐用年数						予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
実施設計・ 大規模改修又は建替								
41百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）						
			築後40年					予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
実施設計・ 大規模改修又は建替								
36百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）						
			築後40年					予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
実施設計・ 大規模改修又は建替								
40百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）						

施設名	施設概要					実施時期	短期			R6(2024)	R7(2025)
	建築年度	平成2 (1990)	団員数	29人	経過年数	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)		
25 消防団 櫛田分団屯所	建築年度	平成2 (1990)	団員数	29人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,436千円	取組内容						
	経過年数	31	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	112.60㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
27 消防団 水戸田分団 屯所	建築年度	平成3 (1991)	団員数	25人	経過年数	築後30年	耐用年数				
	改修年度	—	維持管理費	2,326千円	取組内容						
	経過年数	30	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	107.55㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
16 消防団 三ヶ分団屯所	建築年度	平成5 (1993)	団員数	17人	経過年数			築後30年	耐用年数		
	改修年度	—	維持管理費	2,135千円	取組内容						
	経過年数	28	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	140.25㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
30 消防団 下分団屯所	建築年度	平成6 (1994)	団員数	26人	経過年数				築後30年	耐用年数	
	改修年度	—	維持管理費	4,570千円	取組内容						
	経過年数	27	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	190.67㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
23 消防団 中・南太閤山 分団屯所	建築年度	平成9 (1997)	団員数	15人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,320千円	取組内容						
	経過年数	24	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	139.12㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
20 消防団 黒河分団屯所	建築年度	平成10 (1998)	団員数	23人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	4,267千円	取組内容						
	経過年数	23	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	144.78㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
17 消防団 橋下条分団 屯所	建築年度	平成16 (2004)	団員数	20人	経過年数				築後20年		
	改修年度	—	維持管理費	2,222千円	取組内容						
	経過年数	17	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	140.25㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				
19 消防団 大江分団屯所	建築年度	平成18 (2006)	団員数	21人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,527千円	取組内容						
	経過年数	15	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	143.26㎡	避難所収容 可能人数		—	概算事業費				

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
				築後40年				予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
				実施設計・大規模改修又は建替				
			33百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）			
					築後40年			予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
				実施設計・大規模改修又は建替				
			31百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）			
							築後40年	予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。
				実施設計・大規模改修又は建替				
			41百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）			
								予防修繕に努めながら、整備方法について協議する。なお、実施設計・大規模改修又は建替は令和15年度及び令和16年度の2か年で実施。概算事業費は2か年の合計額
				実施設計・大規模改修又は建替				
			55百万円（改修の場合）		63百万円（建替の場合）			
	築後30年	耐用年数						
	築後20年							

施設名	施設概要					実施時期	短期				
	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)					
8 消防団 塚原分団屯所	建築年度	平成21 (2009)	団員数	31人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,639千円	取組内容						
	経過年数	12	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	143.26㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
13 消防団 海老江分団 屯所	建築年度	平成24 (2012)	団員数	28人	経過年数		築後10年				
	改修年度	—	維持管理費	2,642千円	取組内容						
	経過年数	9	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	143.48㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
22 消防団 太閤山分団 屯所	建築年度	平成27 (2015)	団員数	19人	経過年数						築後10年
	改修年度	—	維持管理費	3,413千円	取組内容						
	経過年数	6	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	143.26㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
5 消防団 放生津分団 屯所	建築年度	平成28 (2016)	団員数	27人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,612千円	取組内容						
	経過年数	5	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	143.26㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
7 消防団 庄西分団屯所	建築年度	平成30 (2018)	団員数	24人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,229千円	取組内容						
	経過年数	3	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	145.74㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
14 消防団 本江分団屯所	建築年度	昭和53 (1978)	団員数	22人	経過年数						
	改修年度	令和1 (2019)	維持管理費	1,999千円	改修後年数						
	経過年数	43	維持管理費/ 団員数	—	取組内容						
	構造/ 耐用年数	RC/41年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	113.70㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					
9 消防団 作道分団屯所	建築年度	令和2 (2020)	団員数	34人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	2,882千円	取組内容	旧分団屯所 解体					
	経過年数	1	維持管理費/ 団員数	—							
	構造/ 耐用年数	W/22年	稼働率	—							
	消防本部総務課	延床面積	139.94㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見通し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
			築後20年					
						築後20年		
築後10年								
		築後10年						
		築後50年						
			改修後10年					
				築後10年				

9 供給処理施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） RC（鉄筋コンクリート造） SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期				
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	クリーンピア 射水	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	—	経過年数		築後20年			
		改修年度	令和3（2021）	維持管理費	724,012千円	改修後年数					
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容	基幹的設備改良 (R1~R3)				
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
環境課	延床面積	11,124.49㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	970百万円					
2	ミライクル館	建築年度 (処理棟)	平成14（2002）	延利用者数	—	経過年数 (処理棟)		築後20年			
		建築年度 (プラザ棟)	平成23（2011）	維持管理費	146,144千円	経過年数 (プラザ棟)	築後10年				
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容					
	構造/ 耐用年数	S/31年 S/38年	稼働率	—							
環境課	延床面積	3,565.77㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
3	野手埋立 処分所	建築年度	平成21（2009）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	98,536千円	取組内容	整備方針 決定	計画策定	設計・環境影響評価		
		経過年数	12	維持管理費/ 延利用者数	—						
	構造/ 耐用年数	RC/38年	稼働率	—							
環境課	延床面積	873.16㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
4	衛生センター	建築年度	昭和62（1987）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費	87,330千円	取組内容	長寿命化 総合計画 策定	環境影響 評価・発注 仕様書作成	規模縮小化・長寿命化		
		経過年数	34	維持管理費/ 延利用者数	—						
	構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—							
環境課	延床面積	3,698.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費			700百万円			
5	クリーンピア 射水 温浴施設	建築年度	平成14（2002）	延利用者数	15,081人	経過年数		築後20年			
		改修年度	令和3（2021）	維持管理費	—	改修後年数					
		経過年数	19	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容	基幹的設備改良 (R1~R3)				
	構造/ 耐用年数	S/31年	稼働率	—							
環境課	延床面積	210.62㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	1に含む					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
						築後30年	耐用年数	
					改修後10年			
					広域化も視野に入れた 施設整備の方向性を検討			
						築後30年	耐用年数	
					築後20年			
			築後20年					埋立容量は50,000m ³ 規模（11年間の供用）を想定
整備								
1,000百万円								
	築後40年							
						築後30年	耐用年数	
					改修後10年			

10 その他施設の具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績

	施設名	施設概要				実施時期	短期				
						年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
1	斎場	建築年度	令和2（2020）	火葬件数	(1,137件)	経過年数					
		改修年度	—	維持管理費 (R3予算額)		取組内容	旧斎場解体 (新斎場稼働)				
		経過年数	1	維持管理費/ 火葬件数	—						
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	—						
環境課	延床面積	3,692.31㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
2	小杉駅南口 駅舎	建築年度	平成8（1996）	延利用者数	—	経過年数					
		改修年度	平成17（2005）	維持管理費	3,189千円	改修後年数					改修後20年
		経過年数	25	維持管理費/ 延利用者数	—	取組内容	実施設計・改修等				
		構造/ 耐用年数	SRC/50年	稼働率	—						
生活安全課	延床面積	239.45㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見直し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
				築後10年				令和3年4月1日から新斎場の供用を開始
築後30年								短期的には、外壁の修繕や設備の更新が必要。中長期的には、小杉駅周辺再開発の中で検討していく。